

「地域らしさを売る時代」 小谷あゆみさんがJA庄内たがわ総代研修会で講演



日本農業新聞のコラム「今よみ」に連載している農業ジャーナリストの小谷あゆみさん（フリーアナウンサー）が2月28日、JA庄内

たがわ総代研修会（新余目支所）で講演しました。

テーマは「日本の農村の宝とはく地域らしさを売る時代」と題し、元氣いっぱい話に会場の組合員は圧倒されました。

農の価値は、規模や量や生産性、価格など物質ではなく、「心を満たすこと」。

講演の前日に田麦侯の「多層民家」を訪ねた小谷あゆみさん～ブログより

農の多面的な価値は知性や文化、健康にあり、モノを売るより感動（体験）を売りましょう。食で満たしたいのはお腹ではなく心。満腹より満足感です。これまででは

「顔の見える農業」が言われてきましたが、これからは「性格で売る農業」です。

企業はいま、性格がバレル時代。性格がバレたら困りますか？

感じのいい農業（仕事）をしていれば相手が寄ってきます。

「あなたの農業は隣人を幸せにしているか」「地域や友達を助ける連携・コラボ」をしていますか。

これからの農業は、小さな農業こそしなやかで強い、国連で採択された「家族農業の10年」「小農宣言」にあり、小さく多様な個性の活用で、地域らしさを売ります。

春近

謾拏小朶挿冬華
尽日温攸閑喫茶
漸漸消寒微暖氣
待春苑樹両三花

雪解けがはじまり春が近くなつたある日、気ままに小さな枝（梅）を取って花瓶に挿して一日中暖かい部屋でお茶を飲んでいる。次第に冬の寒さも和らぎ、それとなく暖かなようすがしてきた。春を待っている庭の木に二つ三つ蕾のふくらんだ枝がみえる。

謾気ままに。小朶小朶な枝。冬華冬の花。尽日一日中。朝から晩まで。攸所。閑しずか。のんびり。のどか。漸漸しだいに。微かすか。目にみえない。それとなく。気おもむき。ようす。苑樹庭木。両二つ。

春近し

謾りに小朶を拏りて冬華を挿す
尽日温き攸閑に茶を喫す
漸漸消寒して微暖の氣
春を待つ苑樹 両三花

城貞（藤の花）

庄内地方の凧文化（続）

庄内の伝統凧「すみ凧」に新たな知見

鈴木隆（小中島）

昨年3月、私の出版した『庄内地方の凧文化』の本がその後まもなくして「日本経済新聞」文化欄に大きく取り上げられたことで、各地の伝統凧保存会や凧愛好者などから多くの反響があり、凧は今でも根強い文化として継承されていることがわかった。



船筆筒隅金具の猪の目紋

その中で、「すみ凧」に関して静岡県の小川康雄さんから、「すみ凧」の鉞形の模様を描かれているハート形をしたものは猪の目ではないかとの見解が「日本の凧の会会報96号」に寄せられた。

私は「すみ凧」の絵柄について、徳川幕府による加藤家一族の断絶策の犠牲になった加藤家を憐れみ、同情を寄せる庄内の民衆または清正に縁の深い知恵者が、幕府の目を憚り、咎めを受けないように絵柄に邪鬼や禍を払う唐草を巧みに抽象化して考案したのが「すみ凧」であると言うのが私の説である。



猪の目

その根拠として、猪の目模様は猪の目に似ていることからその名がつけられ、刀の鑢や船筆筒の隅金具、兜の鉞形にも用いられる（太陽別冊『和家具』）ことから、「すみ凧」の鉞形にも裝飾的に用いたものと考えられるとしている。

この猪の目について調べてみると、庄内では江戸時代中期頃から

いる紋様が小川さんが指摘する猪の目と考えられると、清正鬘の知恵者が広く知られた庄内金工の猪の目紋を用いることで、清正への思いを凧に託したものと考えられる。

ワツパ騒動 その2
平成21(2009)年
9月11日、鶴岡市水沢
で「ワツパ騒動義民之
碑」の除幕式が挙行さ
れた。

翌2010年8月28
日には藤島八幡神社に
も「ワツパ騒動義民顕
彰板」が建った。

8月28日は明治7(1
875)年、200人
余りの農民がここで決
起した日である。

建立記念セレモニー
の一環として漢詩「七
言絶句」が奉じられた。
演者は斉藤忠雄さん(長
沼十文字・写真右)と
矢口清一さん(野田目)
である。



明治黎明租税欺
村氓一一慍官咨
義民訴訟田家礎
幾満英霊無絶期

く 村氓 一一 官を慍り
て咨く
義民の訴訟 田家の
礎なり
幾満の英霊 絶ゆるの
期 無からん

意味は、明治の夜明
け(明治7年)、税制が
みだれ、農民一人一人
が役人に賦課について、
いきどおりを感じて嘆

く。農民が訴訟したこ
とが、今農家そのもの
の礎になつてゐる。決
起した多くの農民の魂
は、いつまでも忘れら
れずに語り継がれるこ
とであろう。

漢詩の作者は現在、
民報にペンネーム「城
貞」で漢詩を連載して
いる。私の友人で、実
名は控えさせて頂きた
いとのこと。

ペンネームの由来は
本人に直接聞いたこと
はないが、漢詩の師匠
は酒井忠治(ただはる)
さん。山形県における
漢詩研究の第一人者で
ある。鶴岡酒井の殿様
・忠明さんの実弟。お
城に生まれた師匠から



だまされては遺憾!
日米地位協定見直し意書書
共産党鶴岡市議団の提案

青山崇

共産党鶴岡市議団が
提案した標記意見書が、
鶴岡市議会12月定例会
で、全会派一致で採択
された(「新つるおか」
1月27日付)。
連載「だまされては
遺憾!」にとつてグッ
ドタイミングである。

名を頂戴したのではな
いか。

私の旧制中学の同期
生に佐藤誠朗(しげろ
う)君がいる。

東大を出て新潟大学
教授となり、ワツパに
関する著書が多く、三
原容子さんによれば、
ワツパ騒動研究の第一
人者と断定している。
同じ同期生に富樫宗
晃(しゅうこう)君が
いる。鶴岡山王町大昌
寺の住職である。

ワツパ騒動において、
沼間守一(ぬまもりか
ず・元老院権大書記官
は明治8(1875)年
10月、大昌寺において
酒田県の官吏と特権商
人、村役人及び農民達
500余人を取り調べ、
ワツパ騒動の法的勝利
のきっかけを作った。
ワツパ騒動を法廷闘
争に持ち込み勝利を
得た第一人者の森藤
右衛門は酒田本町生
まれ。7歳で親類の
池田家の後継ぎとし
て養子に入り、22歳
で池田家を出て実家
の森家に戻る。この
池田家は私の妻・恵
(さと)の生家であ
る。

他国と比べても厳しい
ものとなっております。」
と述べている。

故翁長前知事が、事
故や騒音、環境汚染、
犯罪などの基地被害で
県民の人権と尊厳が踏
みにじられ、米軍に特
権を与えている日米地
位協定が壁となつて、
事故の調査や原因究明
を行えず、犯罪被害者
へ賠償もまともに行わ
れないと訴え続け、全
国知事会は昨年7月初
めて、「米軍基地負担に
関する提言」を全会一



タジワリー

素直でない・現状を
認めないことなどを、
この辺ではタジ(性格)
ワリーと言うとは何時
か書いたんだが、正に
そのものですヨ。

▲24日・沖繩の県民投
票が行われた。新基地
を作るのに反対する方
々が目標にしていた有
権者の4分の1・約29
万票を遥かに超す43万
票が反対したのだ。こ
れは投票者の7割を超
えている。

▲これを伝えるNHK
のニュースは、「法的拘
束力はない」と必ず付
けて放送したものだっ
た。コンチクショウと
思いながら聞いたぜ。
結果を知らせるだけな
ら、わざわざ付ける必
要はないでしょう。だ
からタジワリーでしょ。
付けるとしたら「法的
拘束力はないが、再び
民意は示された」とな
ぜ言えないんダヨ。

致で採択した。
意見書はこれを踏ま
えたものである。

全国では1月27日ま
でに、北海道・岩手・
奈良・佐賀など7道県
帯広市・東京都羽村市
・鳥栖市・鶴岡市・軽
井沢町など24市町村に
なつてゐる。都道府県
は7/47、市町村は24
/1724で、まだ緒
についたに過ぎないが、
議会の良識をもとに全
国に広め沖繩、日本の
苦しみの根源を断ち切
りたいものだ。

▲だって、今まで複数
回の国政選挙と県知事
選挙で、県民の新しい
基地を作るのには反対
の意思が表明されてき
たことは、NHKだつ
て知つてゐる事実だぜ。
法的…を付けるからア
ベ政治への付度だ・N
HKだば国営放送でア
と言われるんです。

▲片や・付度される側
の首相の態度だ。「真摯
に結果を受け止める」
と言いながら、3月に
なつた今も、埋め立て
は続行されている。権
力で民意を押しつぶそ
うというのか。それは
絶対民主主義じゃない。
許されないことですよ。

▲法的拘束力というN
HKよ。法律の前に民
主主義には多数決と言
うものがあるんだぜ。
そのためにわざわざ県
民投票をやつたんだろ
うが。新基地に賛成の
人でも、民意は尊重す
べきと言う人が多いと
出ているぜ。その内パ
ツチカブンダゼ。(石川)